

高校
阿
倍
野
新
聞

次号
特集

(七月二日現在)

一年八組	ライブハウス
一年九組	未定
二年一組	ライブハウス
二年二組	映画
二年三組	模擬店
二年四組	展示
二年五組	展示
二年六組	展示
二年七組	ライブハウス
三年一組	ライブハウス

三年三組	劇
三年四組	展示
三年五組	教室を使って、 何かをする。
三年六組	模擬店
三年七組	模擬店
三年八組	展示

今回、クラス発表の模擬店は、一年生三クラス、一年生一クラス、三年生二クラスの計六クラスである。この割り当ては、各クラスの討議後に抽選を行った結果である。昨年は計八クラスであり、二日間を半数の四クラスずつで行ったが、今回は、六クラスのすべて

校舎改築の手引

に、工事をすることがない。反対しているようだ。だが、最初にも述べたように校舎改築は必要なのである。

反対理由を上げてみる

と、騒音・日照権・風力・粉塵などである。これらの反対理由の具体的なところろに触れてみたい。

体育館側に四階建ての校舎が建つことで、日照時間が短くなる。それに、工事

しになり、大変寒くなることも考えられる。

たくさんの問題は、あるが、最後に上げた「風」の問題などは設計を少し変えるなどの方法をとれば解決できるように思われる。

たくさんの解決されていない問題があるので工事はますます遅れると思われる。

☆ ☆

るものもあれば、とうてい実現の無理なものもあるだろう。しかし、今回の限られた規制の範囲の中で、ひとりひとりが自分たちの持っている力を思う存分に発揮して、自分自身の心に残る楽しい文化祭にしたいけるように、クラスごとだけでなく全校生徒が一致団結をして、がんばってみようではないか。

家な天才的ランナーで、バス
タートダッシュは天下の一
品という事だった。また、
川崎君は、八月一日から五
日までの全国インターハイ
に向けて「入賞を目指し、
自分の持っている物を全て
出さきて、後一カ月間頑



撮影・3—5
は、川
崎君は
「素直
で努力

かけます。今年は、七月二十五日から二十八日まで三泊四日で、鳥取砂丘へ『砂丘の現状と開発』というテーマで取材に行きます。この研修旅行の結果は文化祭で発表し、新聞に特集記事として載せます。どうぞ、お楽しみに。。

る。ゴミによって、校内が占領されようとしているのだ。『犬も歩けば、棒に当たる』という言葉があるが、我が阿倍高の場合は、『校内歩けば、ゴミを見る』という具合である▼先生からも、再三再度の注意があったにも関わらず、それを無視し、ゴミをあちこちに捨てているふときき者が、まだ多く残っている。一体

うのはどうだろうか。当日になれば模擬店がとて忙しくて他の出し物など、見れる状態ではなくなる。特に、今回は二日間に渡ってしなければならぬのであるが現状である。その理由は、学校周辺の住民との意見が食い違い反対されているからである。

中の音や、トラックの往来などの騒音も問題である。同じくトラックの往来によって起る粉塵が、民家に迷惑をかけるということもある。冬になると校舎に当たる風が、民家に吹きおろ

か一週間はかならず同時に進行していかねければならぬという大きな文化祭の準備が重なってしまおうという点である。文化部会では文化委員は体育大会関係の者にはならず、文化祭関係にできるだけ専念できるように対処していこうとしている。

みなさんの頭の中には、それぞれに、多かれ少なかれ自分なりの「理想の文化祭」というものを考えているだろうと思う。実現でき


増田君
 先生の
 お話で

200 m 走 3 位 : 22 秒 0
 100 m 走 2 位 : 10 秒 8
 (1 位と同タイム)

修めた。その記録は次の通りである。


APO
 年成君 (に、川崎)
 陸上部
 三二二
 が出場し
 好成績を

な。近畿大会は七月二十一日から二十三日まで行われるが、全力を出しきって頑張ってもらいたい。

〔北樋口先生回復〕

病気で休んでおられた、北樋口先生が戻ってこれる事になった。代りに来て頂いていた太田先生、本当にありがとうございます。

〔研修旅行予告〕

我々新聞部は、毎年夏休みを利用して研修旅行に出

夕暮れの SAND-BEACH で沈みゆく夕陽を、恋人と一緒に見るなんて、真にうらやましい限りである。

▼今、熱帯地域では、熱帯樹林に、最大のピンチが迫っている。一日にして、なんと四国の総面積に相当する、一八八〇〇平方キロメートルの熱帯樹林が、人間の勝手な理由のために、切り倒され、姿を消していつている▼我が阿倍高にも多大なピンチが、肉薄してい

めか、やりたいという希望がとても多い。模擬店は準備期間が他よりも短くてすむ。映画や劇などのように、夏休みに何度も出てきて準備や練習をしなければならぬでもないというものでもない。だからといって、

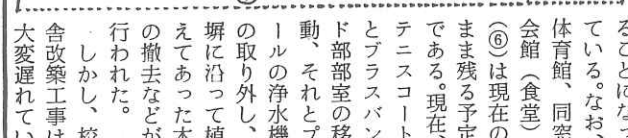
る。劇などのように何度かしてしまえば終わりというものでもない。ずっと最初から最後までやっていなければならないのである。準備期間が少なくてすむからと、簡単な気持ちで決めたのでは単に忙しかっただけで、

今回の文化祭の大きな問題点としては、体育大会(九月二十五日)、との間の期間(一週間)が長い、同時に、

通信

【近畿大会出場】
男子バレー部は、去る六月十二日、富田林高校に2対0で勝ち、ベスト16に残り、近畿大会出場権を導いた。

明日から始まる、長い夏休み。生徒それぞれに、期待に胸をふくらませているだろう▼家族や友達、そして恋人と一緒に、海や山に出かける人も、いろいろ。



つ、の、集、団、
の、中、に、は、
教、師、と、生、
徒、先、輩、
と、後、輩、

手に対する思いやりが欠けているからだと思う。それでつい、自分本位の態度をとってしまうのである。

もし、先生に注意され
たなら、ほとんどの人は、
まず「ムツ」とくるだろ
う。しかし、その前に、
一歩下がって、冷静に考

お互いに理解しあい、
そして信頼が生まれ、尊
重につながっていく。そ
のような結びつき方も、
あるのではないだろうか。

の奥底ではもうその人を信用するのは難しい。そのように、信用を失ってしまうと、以前と同じように接することがで

校舎が古いのだから、せめてこれ以上、校内を汚さないでもらいたい。そうすれば、生徒全員が気分良く、学校生活を過ごすことがで

信頼と尊重の大切さ

信

頼と尊重の

の大切さ

る。
このように、理解、信
頼、尊重のどの気持ち一
つにしても失ってしまう

人に叱られて動くのなら、
チンパンジーにもできる、
ただの「芸当にしか過ぎない」▼一人一人がお互いに

友は、とても難しい。いっ
たいどうすれば、うまく
いくのだろうか。

言いたいのか、どうして注意したのか、理解しようとすべきである。そうすれば信頼も深まり、顔を合わせるのが憂うつになることもないだろう。

これは、色々な人間関係

とする。しかし、約束の期限を過ぎてても、全然返してもらえそうにない。こんな時、たいていの人は、貸した相手を信用できなくなってしまうだろう。後で、全額返しても

と、他の気持ちも、消えてしまふ。ついにはその人を敬遠することにもなりかねない。学問も大切だが、人間関係もおそろかにしないではいけないものな。

注意しあつて、自分達の学び舎を少しでも美しくするように、先生の力を借りずに、我々生徒だけの力で、頑張つていこうではないか。

（針人） 改め、
（針兵衛）



APC通信

イ出場」
去る六
月十八・
十九日に
行われた
近畿イン
ターハイ
に、川崎
年成君（
陸上部・
三一二）
が出場し
て成績を

果を十分に発揮してもらいたい。

〔近畿大会出場〕

男子バレー部は、去る六月十二日、富田林高校に2対0で勝ち、ベスト16に残り、近畿大会出場権を得た。なお、近畿大会は七月二十一日から二十三日まで行われるが、全力を出しきって頑張ってもらいたい。

〔北樋口先生回復〕

病気で休んでおられた、

明日から始まる、長い夏休み。生徒それぞれに、期待に胸をふくらませているだろう▼家族や友達、そして恋人と一緒に、海や山に出かける人もいるだろう。

夕暮れのSAND-BEACHで沈みゆく夕陽を、恋人と一緒に見るなんて、真にうらやましい限りである▼今、熱帯地域では、熱帯

(針人) 改め、
(針兵衛)

